

2017年度（後期・秋学期）九州国際大学「アジア共同体論」講義計画リスト

第1回	9月22日	木村貴	九州国際大学	「なぜ、北九州でアジア共同体を考えるのか」
第2回	9月29日	加藤和英	九州国際大学	「東アジア地域主義と「アジア共同体」の可能性」
第3回	10月6日	イリーナ・エリセーエワ	サンクトペテルブルグ経済大学	「統計家が見るロシアと中国」
第4回	10月13日	金汝善	済州大学校	「アジア共同体は、制度化なのか？」
第5回	10月20日	佐藤大介	ジャーナリスト	「興隆するインドの現在とこれから」
第6回	10月27日	山田良介	九州国際大学	「韓国・中国での滞在経験から考えるアジア共同体の可能性」
第7回	11月3日	具教泰	啓明大学校	「Community & Media」
第8回	11月10日	李愛俐娥	早稲田大学	「アジア共同体と中央アジア少数民族—強制移住80周年を迎えたカザフスタン高麗人社会」
第9回	11月17日	島田龍	九州経済調査協会	「ボーダーツーリズム～九州と釜山をつなぐ新たな観光のかたち」
第10回	11月24日	オレグ・リャポフ	在大阪ロシア連邦総領事	「ロシアから見た日本」
第11回	12月1日	宮田起三弘	在大韓民国日本国大使館	「外交の現場から見た日韓関係」
第12回	12月8日	藤井大輔	九州国際大学	「市民社会におけるアジア相互交流と国際協力」
第13回	12月15日	日下渉	名古屋大学	「アナーキー・イン・ザ・フィリピン——社会秩序を作るのは誰だ!？」
第14回	12月22日	盛美元	インテル	「多国籍企業から見えるアジア共同体の可能性」
第15回	1月19日	鄭俊坤	ワンアジア財団	「いま、なぜアジア共同体なのか」奨学金授与式

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。